2015年1月13日

各　位

株式会社ダイセル

たばこフィルター用アセテート・トウ製造能力の増強ならびに実証設備新設の件

株式会社ダイセル（社長：札場　操）は、当社大竹工場（広島県大竹市）のたばこフィルター用アセテート・トウ製造設備を増設することといたしました。主要顧客からの供給能力増強の要請にこたえるもので、2016年度下期からの商業運転開始を予定しております。

この増強により、当社のアセテート・トウ製造能力は現行に比べ約1割増加することとなります。

　また、同時期に、同事業の更なる競争力強化のための生産性や品質の改善、新品種の開発など、Ｒ＆Ｄの機能強化を図るため、新たに実証設備を新設することといたしました。

これにより、さまざまな技術検討を実機レベルで検証し、現有設備の生産を落とすことなく、新しい技術、製品の検討、効果検証を行うことができるようになります。

　当社にとってたばこフィルター用アセテート・トウ事業はコア事業のひとつであり、現在の中期計画「3D－Ⅱ」においても同事業の強化に取り組んでおります。今回の能力増強と実証設備の新設により、顧客への安定的な供給を果たしていくとともに、市場の新しいニーズに応え、顧客との信頼関係を一層強化してまいります。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ダイセル　ＩＲ・広報室

電話：03-6711-8121

以　上